

財務諸表に対する注記

1. 重要な会計方針

(1) 有価証券の評価基準及び評価法

A. 満期保有目的債券……償却原価法を採用している。ただし、取得価額と債券金額との差額について重要性が乏しいものについては償却原価法を適用していない。

B. その他の有価証券

市場価格のあるもの……時価法を採用している。

市場価格のないもの……移動平均法による原価法を採用している。

(2) 消費税等の会計処理

税込み方式によっている。

2. 基本財産および特定資産の増減額およびその残高

基本財産および特定資産の増減額およびその残高は、次のとおりである。

科目	前期末残高	当期増加額	当期減少額	当期末残高
基本財産	円	円	円	円
普通預金	3,110,097	0	0	3,110,097
定期預金	4,000,000	0	0	4,000,000
債券	365,908,400	0	3,800,000	362,108,400
株式	747,853,086	0	297,181,794	450,671,292
基本財産計	1,120,871,583	0	300,981,794	819,889,789
特定資産				
報公賞基金	116,519,417	0	18,378,592	98,140,825
普通預金	2,350,169	0	1,250,000	1,100,169
定期預金	3,750,000	0	1,250,000	2,500,000
債券	73,662,000	0	1,272,000	72,390,000
株式	36,757,248	0	14,606,592	22,150,656
工学研究奨励基金	233,040,208	0	36,757,730	196,282,478
普通預金	4,700,338	0	2,500,000	2,200,338
定期預金	7,500,000	0	2,500,000	5,000,000
債券	147,324,000	0	2,544,000	144,780,000
株式	73,515,870	0	29,213,730	44,302,140
管理運営基金	116,519,417	0	18,378,592	98,140,825
普通預金	2,350,169	0	1,250,000	1,100,169
定期預金	3,750,000	0	1,250,000	2,500,000
債券	73,662,000	0	1,272,000	72,390,000
株式	36,757,248	0	14,606,592	22,150,656
特定資産計	466,079,042	0	73,514,914	392,564,128
固定資産合計	1,586,950,625	0	374,496,708	1,212,453,917

3. 基本財産および特定資産の財源等の内訳

基本財産および特定資産の財源等の内訳は、次のとおりである。

科目	当期末残高	(うち指定正味財産からの充当額)	(うち一般正味財産からの充当分額)	(うち負債に対する額)
基本財産	円	円	円	円
普通預金	3,110,097	(3,110,097)	(0)	(0)
定期預金	4,000,000	(4,000,000)	(0)	(0)
債券	362,108,400	(362,108,400)	(0)	(0)
株式	450,671,292	(450,671,292)	(0)	(0)
基本財産計	819,889,789	(819,889,789)	(0)	(0)
特定資産				
報公賞基金	98,140,825	(98,140,825)	(0)	(0)
工学研究奨励基金	196,282,478	(196,282,478)	(0)	(0)
管理運営基金	98,140,825	(98,140,825)	(0)	(0)
特定資産計	392,564,128	(392,564,128)	(0)	(0)
固定資産合計	1,212,453,917	(1,212,453,917)	(0)	(0)

4. 満期保有目的の債券の内訳並びに帳簿価額、時価及び評価損益

満期保有目的の債券の内訳並びに帳簿価額、時価及び評価損益は、次のとおりである。

科目	帳簿価額	時価	評価損益
	円	円	円
基本財産			
ノムラヨーロッパファイナンス No.43471	50,000,000	43,225,000	△ 6,775,000
トレジャリーノート L2260	58,150,000	59,942,765	1,792,765
トレジャリーノート 1192-1111	58,525,000	58,805,920	280,920
エスエムビーシーニッコウショウケン 3266-9788	100,000,000	100,000,000	0
利付国債 第136回	30,090,000	35,883,000	5,793,000
利付国債 第138回	14,994,000	17,713,500	2,719,500
利付国債 第154回	35,399,350	39,361,000	3,961,650
利付国債 第155回	14,950,050	16,299,000	1,348,950
基本財産計	362,108,400	371,230,185	9,121,785
特定資産			
報公賞基金			
ノムラヨーロッパファイナンス No.41019	12,500,000	12,421,250	△ 78,750
ノムラヨーロッパファイナンス No.43717	25,000,000	22,297,500	△ 2,702,500
トレジャリーノート L2169	9,040,500	8,726,948	△ 313,552
トレジャリーノート L2215	18,081,000	17,264,270	△ 816,730
トレジャリーノート L2347	9,040,500	8,709,765	△ 330,735
工学研究奨励基金			
ノムラヨーロッパファイナンス No.41019	25,000,000	24,842,500	△ 157,500
ノムラヨーロッパファイナンス No.43717	50,000,000	44,595,000	△ 5,405,000
トレジャリーノート L2169	18,081,000	17,453,898	△ 627,102
トレジャリーノート L2215	36,162,000	34,528,539	△ 1,633,461
トレジャリーノート L2347	18,081,000	17,419,531	△ 661,469
管理運営基金			
ノムラヨーロッパファイナンス No.41019	12,500,000	12,421,250	△ 78,750
ノムラヨーロッパファイナンス No.43717	25,000,000	22,297,500	△ 2,702,500
トレジャリーノート L2169	9,040,500	8,726,948	△ 313,552
トレジャリーノート L2215	18,081,000	17,264,270	△ 816,730
トレジャリーノート L2347	9,040,500	8,709,765	△ 330,735
特定資産計	294,648,000	277,678,934	△ 16,969,066
合計	656,756,400	648,909,119	△ 7,847,281

5. 指定正味財産から一般正味財産への振替額の内訳

指定正味財産から一般正味財産への振替額の内訳は、次のとおりである。

内容	金額
経常収益への振替額	
目的使用による指定解除	10,000,000
合計	10,000,000

6. 金融商品の状況に関する事項

(1) 金融商品に対する取組方針

当法人は、法人運営の財源の大部分を運用益によって賄うため、債券、株式、デリバティブ取引を組み込んだ複合金融商品により資産運用する。

当法人が利用するデリバティブ取引は、デリバティブを組み込んだ債券(仕組債)のみであり、一定の金額を限度としている。なお、投機目的のデリバティブ取引は行わない方針である。

(2) 金融商品の内容及びそのリスク

株式、債券(仕組債を含む)は、発行体の信用リスク、市場リスク(金利の変動リスク、為替の変動リスク及び市場価格の変動リスク)にさらされている。

(3) 金融商品のリスクに係る管理体制

① 資産運用規程に基づく取引

金融商品の取引は、当法人の「基本財産及び基金取扱規程」に基づき行う。

② 信用リスクの管理

債券(仕組債を含む)については、発行体の信用情報や時価の状況を定期的に把握し、理事会に報告する。

③ 市場リスクの管理

株式については時価を定期的に把握し、理事会に報告する。